



ま・ご・わ
や・さ・し・い

食材を使ったレシピ



ワンポイント

今回は「し(しいたけ)」を使ったレシピです。干ししいたけには、骨の健康を維持するのに欠かせないビタミンDが多く含まれています。軸にも旨みがたっぷり含まれていますので、捨てずに活用しましょう。傘の部分と一緒に煮れば、異なる食感を楽しむことができます。

また、しいたけに限らず、きのこ類は食物繊維が豊富なので、生活習慣病の予防・改善効果が期待できます。なお今回のレシピではたくさんの量が食べられるように、単品で食べておいしく感じられるくらいの薄味に仕上げました。

● 岩養価 (1人分)

エネルギー
90kcal

食物繊維
6.2g

塩 分
1.3g

このコーナーでは“歯に良い食材”を使ったお料理レシピをご紹介します！歯に良い食材の頭文字をつなげると「ま(まめ)=豆類」「ご(ごま)=種実類」「わ(わかめ)=海藻類」「や(やさい)=野菜」「さ(さかな)=魚介類」「し(しいたけ)=きのこ類」「い(いも)=いも類」になります。ぜひ、皆さんも覚えて下さいね。



干ししいたけの旨煮

材料 (5~6人分)

干ししいたけ	30g
濃口しょうゆ	大さじ1
砂糖	大さじ3

作り方

- 1 干ししいたけは汚れを取って水で戻し、軸を切る。戻し汁はとておく。
- 2 鍋に干ししいたけを入れ、かぶるくらいまで戻し汁の上すみを加え、アクをとりながら15分くらい煮る。
- 3 ②に砂糖と濃口しょうゆを加え、汁気がなくなるまで弱火で煮て、器に盛る。

毎日の家事が驚くほどカンタンに！

家の裏ワザ！

洗濯槽の黒カビ対策には“お酢”

湿度の高い季節、気になるのはやっぱりカビ。特に洗濯機の中の掃除はこまめに行いたいものです。そこでカビ対策にぜひ活用したいのが、台所にある“お酢”です。まず、洗濯槽がいっぱいになるまで水を張り、次に“1カップの酢を入れてから3~5分ほど回し、ひと晩そのまま”にしておきます。翌日になつたら排水して1~2度すすぎましょう。安全で環境にやさしいカビ対策として、1か月に1度を目安に行ってみてください。



靴の湿気には乾燥剤を再利用

雨の日やたくさん歩いた日は靴に湿気がこもりがちです。そんな靴を早く乾燥させるには、お菓子に入っている小さな乾燥剤を再利用してみましょう。乾燥剤をそれぞれに1つずつ入れ、風通しの良い場所に置きます。ただし、乾燥剤を入れすぎると靴を傷める場合があるため、使用後は取り出しましょう。

また、靴がぬれてしまった場合は、丸めた新聞紙で吸水してから乾燥剤を入れておきましょう。

